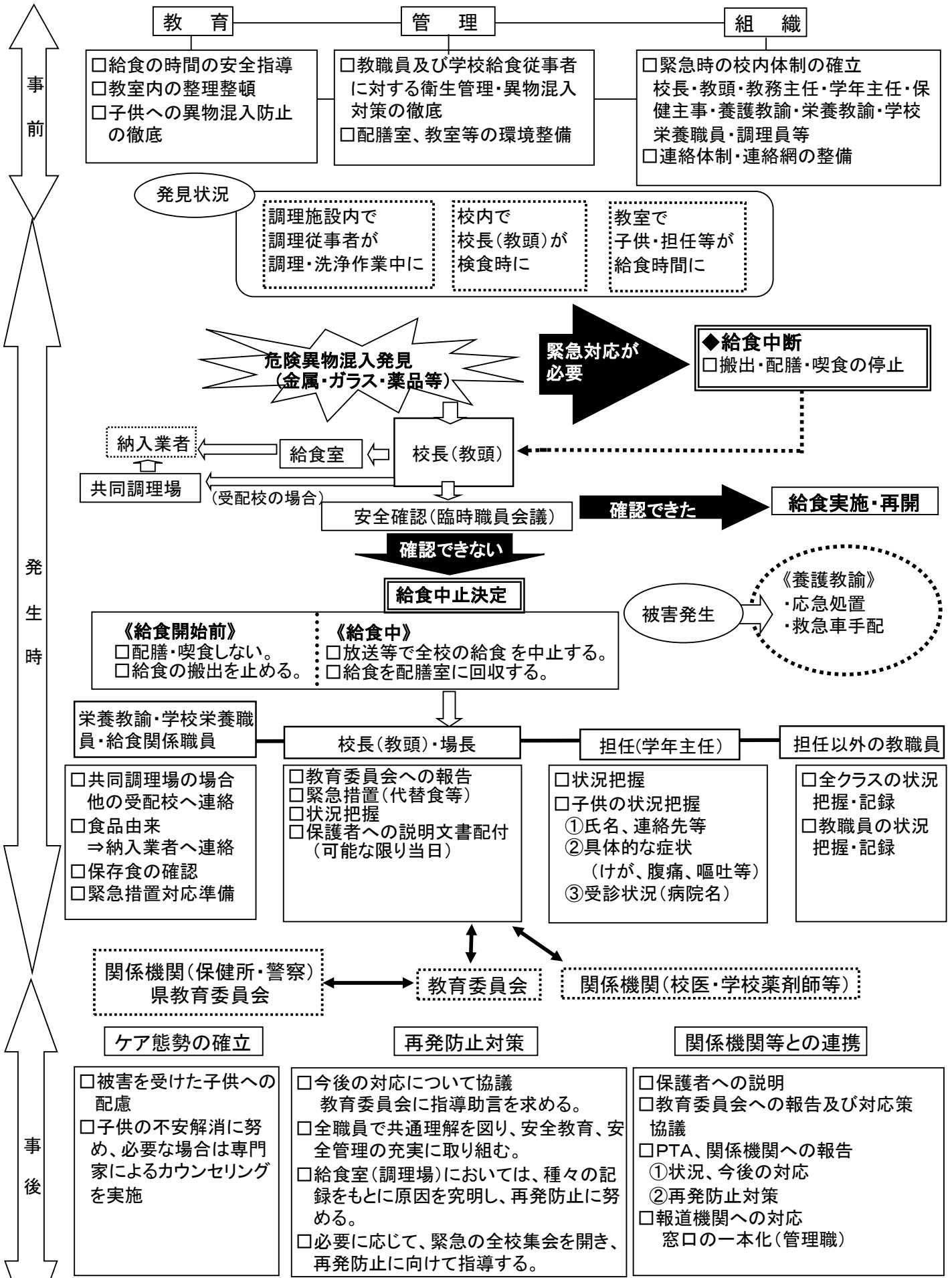


# 給食への異物混入



☆非危険異物(毛髪や虫、食材の包装材料の切れ端等)の場合は、状況に応じて判断する。  
ただし、大量混入等、子供の身体・生命への影響のおそれがある場合は危険異物の場合と同様に対応する。